

政策 01 安全・安心に関する政策

施策 07 防災・減災対策の推進

あるべき姿

市民、地域、行政が一体となった防災・減災体制が整備され、安心して暮らせるまちになっています。

施策の成果状況と評価

指標	市民、地域、行政が連携した防災・減災体制に安心感を持っている市民の割合（％） 【危機管理課】	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
				79.8	77.4	78.7
評価	(状況) 市民、地域、行政が連携した減災体制に安心感を持っている市民の割合は、基準値(79.8%)と比較して、0.9ポイント低下しました。 (要因) 昨年の令和元年東日本台風時の避難所開設を経験したことにより、市の防災対策に対し、現実的な意見や印象を持ったことが挙げられます。					対 前年度
						目 標 達 成 度 ■■■ (低)

基本事業03 消防体制の充実

指標	消防水利施設の充足率（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【危機管理課】	70.5	71.1	72.6	72.0
評価	(状況) 消火栓、防火水槽、その他の水利の充足率は、基準値(70.5%)と比較して、2.1ポイント向上しました。 (要因) 消火栓修繕計画どおりに施設の整備を実施したことが挙げられます。					対 前年度
						☀ (向上)
						☀ (達成)

基本事業03 消防体制の充実

指標	消防団員の定員充足率（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【危機管理課】	95.9	93.4	93.8	100.0
評価	(状況) 消防団員の定員充足率は、基準値(95.9%)と比較して、2.1ポイント低下しました。 (要因) 地域の防災を担う世代の方が、地域外に働きに出ていることにより、活動に参加しづらい環境であることや、消防団活動の理解が得られず入団数が増えないことが考えられます。					対 前年度
						☀ (向上)
						■ ■ ■ (低)